

2021年11月11日

**LGBTQ に関する取り組み評価指標
「PRIDE 指標 2021」において「シルバー」認定を取得**

オリンパス株式会社（取締役 代表執行役 社長兼 CEO: 竹内 康雄、以下オリンパス）は、任意団体 work with Pride が策定した職場における LGBTQ などのセクシュアル・マイノリティ（以下、LGBTQ）に関する取り組み評価指標「PRIDE 指標 2021」において、シルバー認定を取得しました。

・シルバー認定の背景

当社は、多様な人材が最大のパフォーマンスを発揮することを目的に、女性活躍推進、障がい者雇用推進、外国籍社員受入環境の整備など、さまざまなダイバーシティ推進に取り組んでいます。また LGBTQ に関しては、2020 年度の PRIDE 指標にてブロンズ認定を取得し、その後も継続的に一つ一つの課題を解決するよう努めてまいりました。今年度は、社外の LGBTQ イベントへの参加や、従業員への周知・参加の呼びかけを行うなど、さらなる活動の推進が評価されシルバー認定の取得へとつながりました。今後も、LGBTQ に関する制度拡大や社外への貢献活動などに取り組む、性的指向や性自認に捉われず、多様な人材が活き活きと働ける環境づくりを目指します。



・オリンパスの LGBTQ に関する取り組み

1. Policy（行動宣言）

- ・当社行動規範に、個人的な特徴によるハラスメント（嫌がらせ）や差別的言動を容認しない旨を明記

2. Representation（当事者コミュニティ）

- ・LGBTQ 専用外部相談窓口の設置
- ・従業員向けソーシャルネットワークでのグループ設立による情報交換

3. Inspiration（啓発活動）

- ・採用担当者を含む人事部門向け理解促進セミナーの実施、従業員向け E ラーニングの実施

4. Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）

- ・LGBTQ をテーマとした社外イベントへの参加や、社内イントラネットによる従業員へのイベント参加の呼びかけと参加報告などを実施

本リリースに掲載されている社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

オリンパスについて

オリンパスは医療分野、ライフサイエンス分野、産業分野で、お客様のご要望に沿った様々なソリューションを提供しています。東京をはじめとし、全世界約 40 の国と地域、30,000 人以上の従業員が活躍する企業です。病気の予防・診断と治療に貢献する、生命科学の研究に寄与する、そして、人々の安全を守る。100 年を越え、オリンパスはこれからも、世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現のために、歩みを進めてまいります。